<u>平成30年度</u> 委員会活動報告 平成30年8月1日~令和元年7月31日

学術委員会

■構成メンバー(◎委員長、○副委員長、五十音順)

◎三浦 英恵 (日本赤十字看護大学)

○仲村 直子(神戸市立医療センター中央市民 病院)

大江 理英 (大阪府立大学大学院)

岡田 彩子(日本赤十字看護大学)

角口 亜希子(榊原記念病院)

金子 伊津子 (横浜労災病院)

東雲 紀子(福島県立医科大学附属病院)

瀬戸 初江(東北医科薬科大学病院)

田中 奈緒子(兵庫県立姫路循環器病

センター)

濵上 亜希子 (兵庫県立大学)

明神 哲也(東京慈恵会医科大学)

若林 留美(東京女子医科大学病院)

■活動の概要

平成30年度は、1回の委員会(2019年2月16日)を開催し、計3回の教育セミナーを実施する予定である。「循環器看護の定義及びステイトメント作成に関わるワーキング」の会議を開催し、定義作成に向けて具体的な方法の検討を行った。

1. 海外の循環器看護に関する会との交流

日本の循環器看護領域の学術的発展のあり方の検討を目的とし、The Global Cardiovascular Nurse Leadership Forum(GCNLF) への加盟を検討し、2018年10月10-12日ポルトガル・リスボンで開催される Forum に参加した。加盟が承認され本学会の紹介文(英文)を作成しHPへの掲載を依頼した。

2. 循環器看護領域の学術的基盤の構築と発展に 向けた用語・定義の検討

循環器看護の定義及びステイトメント作成に係わるワーキンググループ(循環器看護 WG)の第1回会議を2018年8月2日(木)、第2回会議を2019年3月30日(土)に行った。第1回会議では、循環器看護の周辺領域の各専門領域での定義に関する情報を共有し、循環器看護の定義に含まれるべき要素の検討を行った。第2回会議では、具体的な定義策定に向けた方法論を検討し作業プロトコールを決定し現在作業を行う方向性である。第16回日本循環器看護学会学術集会にて、仮定義を発表しパブリックコメントを求めていく予定である。

第 15 回日本循環器看護学会学術集会では、学術委員会企画「循環器看護における調整的役割~チーム医療に焦点を当てて~」(2018 年 10 月 28 日)を開催した。循環器看護の定義の検討の中で重要な概念である「つなぐ」について、調整役割についての話題提供とディスカッションを行った。

3. 教育セミナーの開催 【第 34 回教育セミナー】

テーマ:「急性・慢性心不全診療ガイドライン」 を読み解き看護にいかす!! (中級〜上級)

日 時:2018年12月9日(日)10:00~16:00 場 所:日本赤十字看護大学(広尾キャンパス) 201講義室

参加者: 会員 45 名、非会員 150 名 合計 195 名 STEP 1. 10:10~11:20

テーマ: "心不全治療の基本方針"を読み解き看護にいかす!!

講師: 眞茅みゆき先生(北里大学看護学部 看護 システム学教授)

STEP 2. $11:30\sim12:50$

テーマ: "急性心不全の診療"を読み解き看護に いかす!!

講師:加藤真帆人先生(榊原記念病院 心不全診療部門長)

STEP 3. $13:50\sim14:50$

テーマ: "心不全の疾病管理"を読み解き看護に いかす!!

講師: 髙山直子先生(東京大学医学部附属病院慢性心不全看護認定看護師)

STEP 4. $15:00\sim16:00$

テーマ: "心不全の緩和ケア"を読み解き看護にいかす!!

講師:五十嵐葵先生(聖路加国際病院 慢性心不 全看護認定看護師)

【第35回教育セミナー】

テーマ: 末期心不全患者への緩和ケア〜勇気をも ってもう一歩踏み出そう!〜(中級編)

日 時:2019年6月1日(土) 10:00~16:00 場 所:新大阪丸ビル別館 2階2-3号室

定 員:200名

講演 1. 10:00~11:00

テーマ: 心不全治療と緩和医療の融合〜循環器 内科医の考え〜

講師:柴田龍宏先生(久留米大学 心臓・血管内 科)

講演 2. 11:10~12:10

テーマ: 末期心不全患者への緩和ケアのコツと 看護師の準備

講師:山部さおり先生(三菱京都病院 慢性心不 全看護認定看護師)

講演 3. 13:10~14:10

テーマ: 緩和ケアチーム (医師) から見た末期 心不全患者の症状緩和

講師:坂下明大先生(神戸大学医学部附属病院 腫瘍センター 特定助教)

講演 4. 14:20~15:10

テーマ: 末期心不全患者の在宅看取りの可能性 と今後の課題

講師:富山美由紀先生(のぞみハートクリニック 慢性心不全看護認定看護師)

事例検討 15:10~15:50

テーマ: みんなで考えてみよう!この事例にどんな看護ができるでしょうか

事例提供:田中奈緒子先生(兵庫県立姫路循環器 病センター 慢性心不全看護認定看護師)

コメンテーター:講師の先生

総合司会:仲村直子先生(神戸市立医療センター 中央市民病院 慢性疾患看護専門看護師)

【第36回教育セミナー】

テーマ:明日からの看護に自信が持てる!知って おきたい循環器の知識あれこれ(初級編)

日 時:2019年6月15日(土) 9:50~15:30 場 所:仙台市情報・産業プラザ ネットU セミ ナールーム

定 員:140名

講演 1. 10:10~11:10

テーマ: 医師はここを診ている 循環器の画像 診断と検査データ

講師:及川雅啓先生(福島県立医科大学 循環器内 科)

講演 2. 11:20~12:20

テーマ: 薬剤師から学ぶ 循環器の薬について 講師:佐々木康太先生(東北医科薬科大学病院 薬剤師)

講演 3. 13:20~14:20

テーマ: 救急ナースから学ぶ救急場面における 循環器急変予測とフィジカルアセスメント

講師:山崎早苗先生(東海大学医学部付属病院 救急看護認定看護師 特定看護師)

講演 4. 14:30~15:30

テーマ: デバイスナースから学ぶ 不整脈とそ の対応

講師:長町千里先生(公益財団法人日本心臓血圧 研究振興会榊原記念クリニック看護師長)

以上

(報告者:三浦 英恵)

学会誌編集委員会

- ■構成メンバー(◎委員長、○副委員長、五十音順)
- ◎籏持 知恵子(大阪府立大学)
- ○落合 亮太(横浜市立大学)

稲垣 美紀(摂南大学)

加賀谷聡子(杏林大学)

北村 愛子(大阪府立大学)

高谷 真由美 (順天堂大学)

白水 真理子(神奈川県立保健福祉大学)

宮松 直美(滋賀医科大学)

宮脇 郁子(神戸大学)

■活動の概要

本年度は2回の対面会議と3回のメール審議お

よび複数回の情報共有・情報交換を行い、以下の 活動を行った。

- 1. 日本循環器看護学会誌の発刊 (第14巻第1号,第14巻第2号)会議にて、校正、編集作業を行った。また15巻1号の掲載内容について検討を行った。
- 2. 電子投稿・査読システムの運用評価・改善 査読委員の任期更新の時期にあわせて適切 な査読委員に依頼できるよう査読委員の登録項 目の修正を行った。システムの不具合に関しては 学会誌編集委員会事務局担当者に対応を依頼し、 改善に努めた。

3. 投稿規程等の改正

電子投稿・査読システムの導入に際して、編集委員会規定、投稿規程および専任査読委員に関する細則、編集委員会マニュアル、査読ガイドライン等を見直し、改正を行った。

4. 専任査読委員候補者の推薦・決定

専任査読者の任期更新の時期となり、学会誌の質の担保を図るため、専任査読候補者の追加を募り、合計57名が専任査読委員として了解が得られた(平成31年3月現在)。

5. 学会誌への投稿促進のための活動

第15回日本循環器看護学会の委員会企画として 「臨床現場からの研究成果の発信2-論文の書き 方ワークショップ、相談会」を行い基本的な論文 の書き方と投稿に関する実際の個別相談を実施 した。

> 以上 (報告者: 籏持 知恵子)

政策・診療報酬委員会

- ■構成メンバー(◎委員長、○副委員長、五十音順) ◎山田佐登美(川崎医科大学総合医療センター)
- ○竹原 歩 (兵庫県立姫路循環器病センター)

多留 ちえみ (神戸大学)

藤井 利江(兵庫医科大学病院)

三浦 雅郁子(地域医療振興協会)

山部 さおり (三菱京都病院)

渡邊 裕美子(国立循環器病研究センター)

■活動の概要

• 2019 年 2 月 19 日

看保連(看護系学会等社会保険連合)第2回診療報酬体系のあり方に関する検討委員会に出席(山田)

・2019年3月16日 13:00~15:30 (川崎医科大学総合医療センター 会議室2) 看保連(看護系学会等社会保険連合)に医療 技術評価提案書を提出するために提案項目について議論した。その後、4月1日に提案項目5項目を看保連に提出、令和元年5月7日提案書提出にむけてメールで検討を継続

・2019年4月26日 看保連(看護系学会等社会保険連合) 社員総会に出席(山田)

看保連(看護系学会等社会保険連合) 研究助成(平成 29 - 30 年度)成果報告会に 出席(山田)

以上

(報告者:山田佐登美)

広報委員会

- ■構成メンバー(◎委員長、○副委員長、五十音順)◎落合亮太(横浜市立大学)
- ○小泉雅子(東京女子医科大学)笹川みちる(国立循環器病研究センター)高山直子(東京大学医学部附属病院)徳永友里(横浜市立大学)山中源治(東京女子医科大学病院)

■活動の概要

第 1 回広報委員会(2018 年 9 月 13 日、メール会 議)

審議:学会 HP 会員専用サイトのコンテンツと 構成について

第2回広報委員会(2019年4月11日、メール会議)

報告:ニュースレター第12号進捗状況 審議:ニュースレター第12号校正作業 第3回広報委員会(2019年5月8日、メール会

審議:ニュースレター第 13 号企画(ホットト ピック、リレー寄稿依頼)

以上

(報告者:落合 亮太)

倫理委員会

- ■構成メンバー (◎委員長、○副委員長、五十音順) ◎加賀谷 聡子
- ○小泉 雅子石田 洋子山内 英樹

横山 さち 鷲田 幸一

■活動の概要

- 1. 平成 30 年度の研究倫理申請は、以前承認を受けた研究の変更申請が 1 件あり、委員会委員 3 名で簡易審査を実施した。審査結果を「条件付き承認」として通知し、申請者による修正を確認後、平成 31 年 2 月に承認となった。
- 2. 学会に関係する役職者および学術集会発表者などを対象とした「利益相反に関する申告書」の作成および「学術集会活動における利益相反に関する指針」の見直しを行った。

以上

(報告者:加賀谷 聡子)

国内交流委員会

- ■構成メンバー(◎委員長、○副委員長、五十音順)
- ◎仲村 直子(神戸市立医療センター中央市民病院)
- ○阿部 隼人(北里大学)

明神 哲也 (東京慈恵会医科大学)

竹原 歩 (兵庫県立姫路循環器病センター)

田村 綾子(徳島大学)

遠藤 美代子(東京大学医学部附属病院)

■活動の概要

1. 本法人の国内の循環器看護関連法人・学会・研究会などを中心とした諸団体との交流をはかるため、メール会議を2回開催し、下記の関連学会とのジョイントシンポジウムの開催の承認、座長の推薦を行った。開催済みのものは、前年度に承認を得て、開催に至った。

●開催済み

- ①第 15 回日本循環器看護学会学術集会 (2018 年 10 月 27-28 日) における日本循環器学会とのジョイントシンポジウム『循環器病の経過に合わせた栄養管理』(座長:池亀俊美氏を推薦)
- ②第 75 回日本循環器心身医学会学術総会 (2018 年 11 月 4 日) におけるジョイントシンポジウム 『ACP~アドバンス・ケア・プランニング~』(座長:徳永友里氏を推薦)
- ③第 48 回日本心臓血管外科学会学術総会 (2018年 11月 17日) における市民公開講座『チームで行う心臓血管外科治療』(共催の承認、演者;山岡綾子氏を推薦)
- ④第5回心臓移植市民公開講座(仙台;2018年11月24日)共催の承認
- ⑤第82回日本循環器学会学術集会(2019年3月29-31日)におけるジョイントシンポジウム『循環器疾患患者の在宅医療を考える』(座長;推薦のあった仲村直子氏を承認)

若林留美(東京女子医科大学病院)

●開催予定

①第 25 回日本心臓リハビリテーション学会学術集 会(2019年7月13-14日)におけるジョイントシン ポジウム 『心リハに介入する看護師の役割(仮)』(座 長:宮脇郁子氏を推薦)

②第 66 回日本不整脈心雷学会学術集会 (2019 年 7 月 24-27 日) におけるジョイントシンポジウムの開 催 (座長; 眞茅みゆき氏を推薦)

- 2. 下記の関連学会との合同会議に本学会の代表とし て委員が参加した。
- ① 第26回日本臓器移植関連学会協議会(2019年1 月19日)遠藤委員が参加。

以上 (報告者:仲村 直子)

■活動の概要

1. 年間予定の確認と各委員の役割分担を実施した。 各種費用支払いの確認(毎月)、平成30年度中間 予算執行状況の確認(3月)を行い、問題はなか った。予算執行状況と実際の活動状況を照らし 合わせて確認するために、同一のフォーマット で活動報告をするよう各理事に依頼した。

下記4題について、委員間でメール会議を行った。

- 2. 入会申請者の確認(毎月)。入会申請者のうち、1 名に内容の不備が認められ、現段階で承認が保留 となっているが、本人と連絡がとれたため今後承 認予定である。
- 3. 令和元年度第1回理事会、定時社員総会の会場と して、日本赤十字看護大学を設定し準備を進めて いる。

以上

(報告者:瀬戸 奈津子)

選挙管理委員会

- ■構成メンバー (◎委員長、○副委員長、五十音順)
- ◎角口 亜希子(榊原記念病院)

西田 和美(独立行政法人国立病院機構京都医 療センター)

松本 幸枝(まつもとクリニック)

辻井 由紀(兵庫県立姫路循環器病センター)

■活動の概要

- 1. 平成30年度理事選挙の運営
 - 1)7月17日に発送している理事選挙投票用紙の 回収 回収最終日8月3日
 - 2)8月9日 開票作業
 - 3)9月7日 書面理事会 開票結果報告
 - 4)10月27日 社員総会にて承認
- 2. 令和2年度理事選挙について 1)7月1~7日 メール会議予定
- ・次年度選挙にむけ、昨年度の選挙管理委員会の 活動内容について情報共有。
- ・年度選挙に対する計画、会議などの日程調整。

以上 (報告者:角口 亜希子)

総務委員会

- ■構成メンバー(◎委員長、○副委員長、五十音順)
- ◎瀬戸奈津子(関西医科大学)
- ○齊藤奈緒(宮城大学) 大原千園(関西医科大学)